

令和4年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (2)

第4回 十勝川サロルンリムセの開催

日 時	令和4年5月21日 (土) 12:30~14:00
場 所	十勝川千代田堰堤展望公園 (池田町千代田)
内 容	旧千代田パークホテルの解体後の景観が一新された千代田展望公園で、道内各地のアイヌ文化保存会に参加して頂いて、第4回十勝川サロルンリムセを開催しました。同日に「十勝いけだ屋市」も開催されました。 十勝川中流部市民協働会議はこの活動のサポートとして参加しました。 第4回十勝川サロルンリムセは、(公財)アイヌ民族文化財団の助成を受けて行っています。
スケ ジュール	12:30~12:33 主催者挨拶 (十勝川サロルンリムセ実行委員会 小川哲也 委員長) 12:33~12:43 来賓挨拶 (十勝川中流部川まちづくり協議会 村田政宣 氏 とまち池田屋 細川征史 氏) 12:43~12:50 演舞団体の紹介 12:50~13:55 鶴の踊りの披露 (阿寒アイヌ民族文化保存会、札幌ウポポ保存会、 平取アイヌ文化保存会、帯広カムイトウウポポ保存会) 13:55~14:00 閉会挨拶



小川哲也氏から開会の挨拶
(実行委員長)



餌取光一氏からの挨拶
(池田町副町長)



細川征史氏からの挨拶
(とまち池田屋)

阿寒アイヌ民族文化保存会による伝統舞踊



タクサの舞



サロルンリムセ



チロンヌプ



フッタレチュイ



馬追踊り

札幌ウポポ保存会による伝統舞踊



フチトノト（酒運びの踊り）



ハンロー（大地を踏みしめる踊り）



ポンチカップリムセ（小鳥の踊り）



エムシリムセ

平取アイヌ文化保存会による伝統舞踊



ハララキ（湿原で遊ぶ鶴の踊り）



エムシリムセ



ク リムセ



ハララキ（大空を舞う一羽の鶴の踊り）

帯広カムイトウウポポ保存会による伝統舞踊①



ウタリオブンパレ



ヘレカンホ



サルキウシナイ



ク リムセ

帯広カムイトウウポポ保存会による伝統舞踊②



サロルンリムセ



バッタキウポポ



ポロリムセ

新聞記事

十勝毎日新聞 2022年(令和4年)5月22日(日曜日)

踊り継ぐアイヌの舞 池田



ツルの舞「サロリンムセ」を披露する帯広カムイトウウボボ保存会

道内4団体披露

【池田】池田町内の千代田堰(えんてい)展望公園で21日、各地のアイヌ民族舞踊を披露する「第4回十勝川サロリンムセ」(実行委員会主催)が開かれた。十勝川からの心地よい風が吹く中、ツルが飛び立つ様子を踊った「サロリンムセ」など約20演目を、総勢60人が披露した。

十勝川中流部市民協働会議、十勝川中流域かわまちづくり協議会が協力。帯広カムイトウウボボ保存会、阿寒アイヌ民族文化保存会、平取アイヌ文化保存会、札幌ウボボ保存会の4団体が出演した。阿寒保存会による「タクサ踊り」でスタートし、狸の舞「チロンスアップリムセ」ではキツネの尾をつけた子

どもたちが会場を盛り上げた。帯広保存会は「サロリンムセ」を披露。最後には「みんなで大きな輪を作って踊りましょう」という意味を持つ「ボロリンムセ」を出演者みんなで踊り、イベントを締めくくった。



広尾町から訪れた30代女性には「天気も良く、十勝川をバックに各地の踊りを一度に見ることができた」と舞踊を楽しんだ様子。帯広保存会で舞を披露した川上恵さん(37)は「毎年この日を楽しみにしている。4団体の色とりどりの着物で楽しく踊ることができた」と笑顔で語った。

(近藤園)